



たてくろジオパークだより

■特別寄稿 立山町長 舟橋 貴之

立山黒部ジオパークは、富山湾から立山連峰まで標高差約4,000mの多様で雄大な自然が広がる地域であり、多くの観光客を惹きつけてきました。国際的な山岳観光地「立山黒部アルペンルート」を擁する立山町には、年間100万人近くの観光客が訪れています。高さ20mにも迫る「雪の大谷」、落差日本一を誇る「称名滝」、青く澄んだ火山湖に山々が映える「みくりが池」、ラムサール条約湿地である「弥陀ヶ原・大日平」、立山火山の崩壊と侵食により形成された「立山カルデラ」など、大自然が織り成す絶景は人々に深い感動を与えます。去る8月には、日本橋とやま館において、立山砂防をテーマにトークイベントを開催し、多くの方にその魅力を発信しました。

また、壮大な自然への畏怖の念は、「立山信仰」を生み出し、古くから多くの修験者がここ立山を目指し、全国各地から訪れました。立山信仰の布教には、地獄と浄土が大胆に描かれた「立山曼荼羅」が活用され、現在でも「立山博物館」などでご覧になれます。

立山町では、今後も立山の自然、文化、歴史を守り、次世代に継承していくため、より一層、立山の魅力を発信するとともに、関係機関と連携しながら、美化清掃や外来植物除去など保全活動にも取り組んでまいります。

■ブース展示（ご報告）

とやま環境フェアと富山県民ボランティア・NPO大会でブース出展し、多くの方に見ていただきました。また、富山空港内で、11月半ばまで展示を行っています。



■再認定現地審査（ご報告）

10月25日から27日にかけて、日本ジオパークの再認定現地審査が行われました。会議室での面談に加え、新たに拠点施設となった立山博物館や魚津水族館などを見ていただきました。面談や現地視察の対応では、多くの会員の方々をはじめ幅広い関係者にご協力いただき、心より感謝いたします。

審査結果の発表は来年1月18日です。



■第9回 日本ジオパーク全国大会（ご報告）

10月6日から8日にかけて、アポイ岳 GP で開催された全国大会に、立山黒部からは5人（志村、王生、今堀、山岡、小倉）が参加いたしました。ニコラス・ゾウロス氏の基調講演やパネルディスカッションが開催され、分科会では、全国のジオパーク関係者と意見交換をしてきました。



参加した分科会は以下のとおりです。

- ①ジオパークが担う普段の減殺・防災活動って何？ 参加者：小倉
- ②人の暮らしとジオを考える 参加者：志村
- ⑤無形文化財の伝承と活用をジオパークで考える
～アイヌ文化を例に～ 参加者：王生
- ⑧SDGsから考えるジオパークと持続可能な社会 参加者：今堀

最終日にはポストジオツアーにも参加してきました。

「東蝦夷地の歴史探訪！ブラリまち歩き」

参加者：今堀、小倉

「かんらん岩と高山植物の競演！アポイ登山コース」

参加者：山岡

「アイヌ語・アイヌ伝説からジオを学ぶコース」

参加者：志村、王生



■各市町村・博物館 イベント紹介（ご案内）

立山黒部ジオパークのテーマに関するイベントをご紹介します。

◆イベント ※詳細は各主催者のHPをご覧ください。

11月3日（土）	科学館まつり	※4日はジオパークブース出展	参加費：無料
11月4日（日）	場所 黒部市吉田科学館		9：00～17：00
11月9日（金）	シンポジウム		参加費：無料
	「北東アジアの環境問題：ESG・SDGsの時代に問う」		
	場所 ファーストバンクキラリホール		14：00～17：00
11月10日（土）	黒部川扇状地研究所平成30年秋季研究例会		参加費：無料
	場所 入善まちなか交流施設うらおい館 多目的ホール		13：30～16：45
11月17日（土）	「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」		参加費：無料
	モデル都市選定記念講演会		
	場所 黒部市役所 201～203 会議室		14：00～16：00

■うなジオにジオガイドが常駐（ご案内）



富山地方鉄道の宇奈月温泉駅近くの、立山黒部ジオパークの拠点施設 わくわく広場「うなジオ」では、4月下旬から土日祝日にジオガイドが常駐しておりましたが、11月11日をもって今年度は終了いたします。お立ち寄りいただいた方々には、御礼申し上げます。また、11月11日以降もうなジオは開館しておりますので、宇奈月にお越しの際は、お立ち寄りください。

☆11月の常駐ガイド

3日（祝）/吉田昌ガイド 4日（日）/橘ガイド

10日（土）/大野ガイド 11日（日）/野坂ガイド



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK





世界の岩なだれとジオパーク

岩なだれとは火山噴火や地震が引き金となって山体の一部が不安定になり崩れ落ちる現象のことです。世界の火山で発生した岩なだれとその災害、火山防災とジオパークの役割について紹介します。後半に立山黒部ジオパーク映画「剣の山」(約40分)も上映します。

日 時：平成30年11月23日(金)13:30~16:00

場 所：黒部市吉田科学館プラネタリウムドーム
(黒部市吉田574-1)

対 象：一般および立山黒部ジオパーク協会会員

参加費：無料(申込不要)

定 員：140名(先着順) 開場13:00~

主 催：全国火山系博物館連絡協議会、富山県立山カルデラ砂防博物館、黒部市吉田科学館

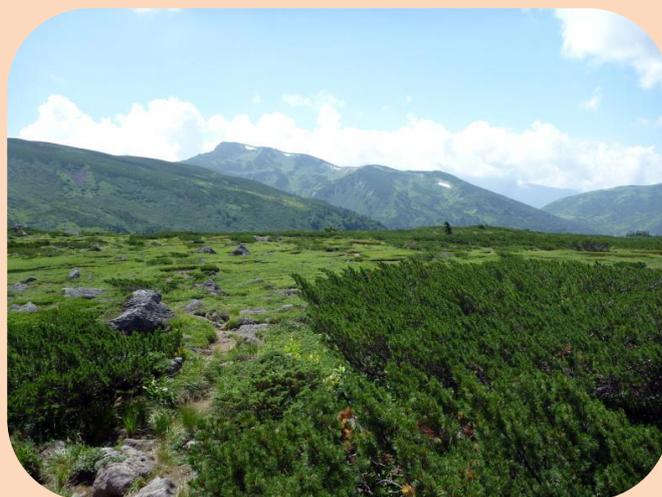
共 催：黒部市教育委員会、立山黒部ジオパーク協会

お問い合わせ：富山県立山カルデラ砂防博物館(担当：福井) TEL 076-481-1363

たてくろ 見どころ紹介コーナー

黒部川流域の火山 ~30万年前の溶岩台地~

秘境と呼ばれる黒部川の源流域には、標高2400~2600mの雲ノ平の台地が広がっています。この台地は、今から約30万年前に祖父岳の南東で発生した火山活動によって造られた溶岩台地です。当時の火口は黒部川によって削られたため見つけられませんが、黒部川流域では珍しい火山岩を見ることができます。この溶岩台地の上には、ハイマツや池塘が見られ、高山植物が咲きほこり、天空の楽園とも言われています。



雲ノ平

立山黒部ジオパーク協会 事務局 〒930-0856 富山市牛島新町5-5 タワー111ビル1階
Tel 076-431-2089 e-mail info@tatekuro.jp
Fax 076-482-3204 http://tatekuro.jp/ http://facebook.com/tatekuro



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK

